

未来の先生フォーラム2020 報告書



未来の先生
フォーラム

2020.12.18

未来の先生フォーラム2020実行委員会

ご挨拶とお礼



この度は、未来の先生フォーラムにお力添えを誠にありがとうございました。

本年度はCOVID-19により様々な社会変化が起こっている中で、過去3回とは実施されるプログラムも内容が変わり、とても示唆に富むものが多かったように思います。一方で、不易流行の不易の部分、つまり実施形態や社会が変わっても不変的な本質はあるのだなと学びの本質が改めて浮き彫りになったことを感じました。完全オンライン開催ということで挑戦をさせていただきました、学ぶことも多かったですが、改めて、ご参加・ご協力のみなさまに心より御礼を申し上げます。未来の先生フォーラム2020が世の中に少しでも貢献できていれば幸いです。

次年度は今回の学びも踏まえ、さらなる挑戦によって、未来の先生フォーラムをさらにより良いものにしていきたいと決意しています。次年度も、またお力添えのほどを何卒よろしくお願いいたします。

最後に、みなさまの益々のご発展・ご活躍を願っております。

実行委員長
宮田純也

1. 全体

■日程

2020年11月22日(日)・11月23日(月・祝)

■場所

オンライン

■総来場者数

1日目:1426人

2日目:1278人

総来場者数:2704人

■プログラム数

(特別鼎談を含む)

1日目:49

2日目:60

総プログラム数:109

1. 全体

■協賛

学校法人ISI学園、東京ビジネス外語カレッジ、株式会社イーオン、株式会社SRJ、一般社団法人キャリアアクシス研究所、国際高等専門学校、株式会社ジプロス、株式会社すららネット、ソニービジネスソリューション株式会社、株式会社トモノカイ、公益財団法人日本漢字能力検定協会、株式会社BYD、ベンキュー ジャパン株式会社、株式会社リアライズ

■後援

文部科学省、総務省、経済産業省、東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会

1. 全体

■協力団体・企業

World Link YOU、一般社団法人日本味感学協会、こども国連環境会議推進協会、BeYond Labo(ビヨンドラボ)、語ルシス(東京学芸大学附属竹早小学校道徳授業研究会)、日本テセレーションデザイン協会、株式会社アイ・エス・アイ・ISIグローバル教育センター、びーんずネット、世界に目を向けよう～今、私たちにできること～、APU、教養の未来研究所、特定非営利活動法人日本ピーススマイル協会、SOZO.Ed、佐々木綱衛・三浦学苑高等学校、専門学校 東京ビジネス外語カレッジ、ひらけエデュケーション、こどものお金の学校、1on1 college(オトナタチ一般社団法人)、AIFA、中澤姓子、シュタイナー学園、一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト、Home to work、ドルトン東京学園、日本セルフエスティーム協会、Compassionate Systems Education、株式会社SRJ、かえつ有明中・高等学校 サイエンス科・プロジェクト科、茨城県教育研修センター、株式会社リクルート リクルートワークス研究所 高校卒プロジェクト、教育ガラガラポンproject、教員支援ネットワーク T-KNIT、同志社大学政策学部 佐野淳也研究室、NPO法人ドラマケーション普及センター、岡山大学教育学研究科気象学研究室、認定特定非営利活動法人育て上げネット、一般財団法人ジャパンアートマイル、一般社団法人日本ゆめ教育協会、一般社団法人日本ポジティブ教育協会、東京学芸大学 国語科MILゼミ、新渡戸文化学園、一般財団法人 実用英語推進機構、NPOいきはぐ、学校法人桐蔭学園、株式会社あしたの寺子屋、Ryukyufrogs、

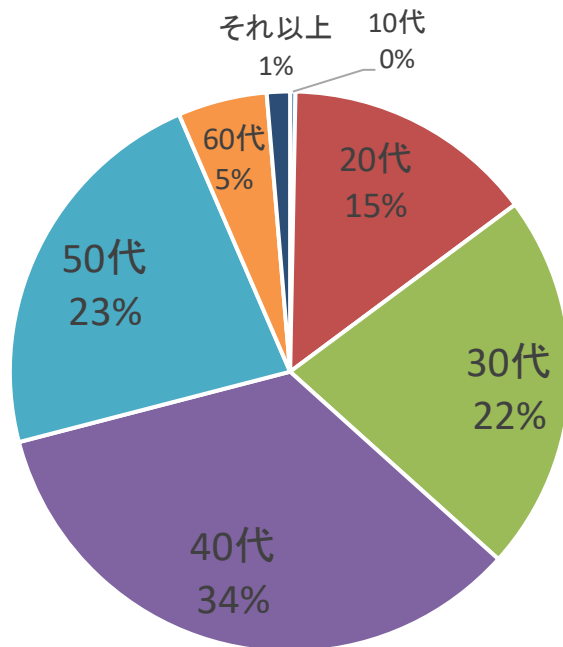
1. 全体

■協力団体・企業

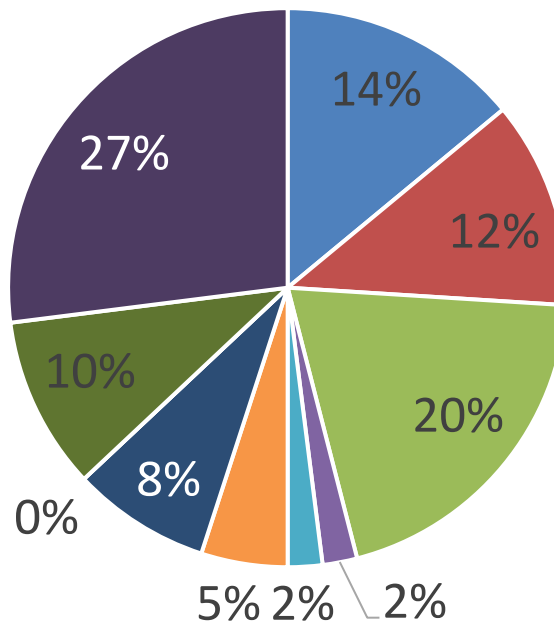
京都府精神保健福祉総合センター×同志社大学心理学部共同研究チーム、
ESN 英語教育総合研究所、ミライプラス、認定NPO法人コクレオの森 箕面こどもの森学園、
合同会社先生の幸せ研究所、一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト(GiFT)、
認定NPO法人 キーパーソン21、NPO法人6時の公共、NPO法人井戸端わもん、
家庭教育力研究所、ESN 英語教育総合研究所、信州親子塾、一般社団法人Teacher's Lab.、
広島県立大崎海星高等学校・福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校、しばふハウス、
YSRS(横浜市学校レクセミナー)、一般社団法人Japan Education Lab、国際高等専門学校、
マナビエル、very50、イーオン、リアライズ、PEN言語教育サービス、株式会社BYD、
特定非営利活動法人 寺子屋方丈舎 オンラインフリースクールFukushima、
こどもプログラミングニュース、「学びを変える」を仕事にする『Q』、田園調布雙葉学園、
ソニービジネスソリューション株式会社、株式会社すららネット、株式会社cokowill、
東京インターナショナルスクール、ベンキュージャパン株式会社、フリースクールネモ、
とちぎ教育ネットワーク、NPO法人東京コミュニティスクール、多様な学び保障法を実現する会、
フリースクール全国ネットワーク、フリースクール全国ネットワーク・フリースペースつなぎ、
理科実験の教科書作成委員、プラスライフ株式会社、涙と旅カフェ あかね、
株式会社ジプロス、株式会社トモノカイ、IMPRO KIDS TOKYO

2. 来場者データ (2020年度)

年代ごとの来場者数

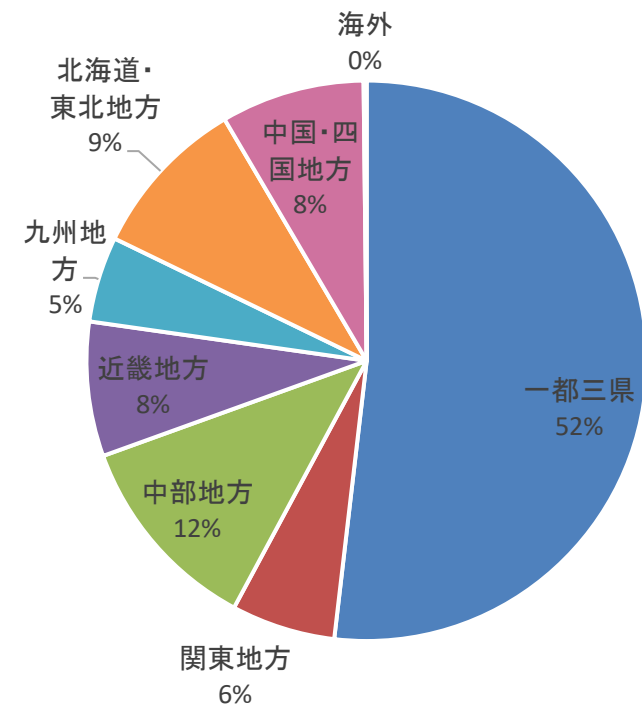


職種ごとの来場者数



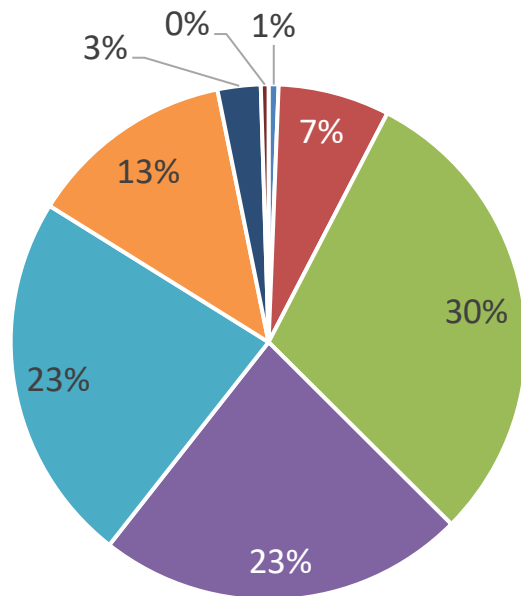
- 小学校教員
- 中学校教員
- 高校教員
- フリースクール・オルタナティブスクール教員
- 特別支援学校教員
- その他教員
- 大学生・大学院生
- 高校生以下
- 保護者
- その他

地域ごとの来場者数



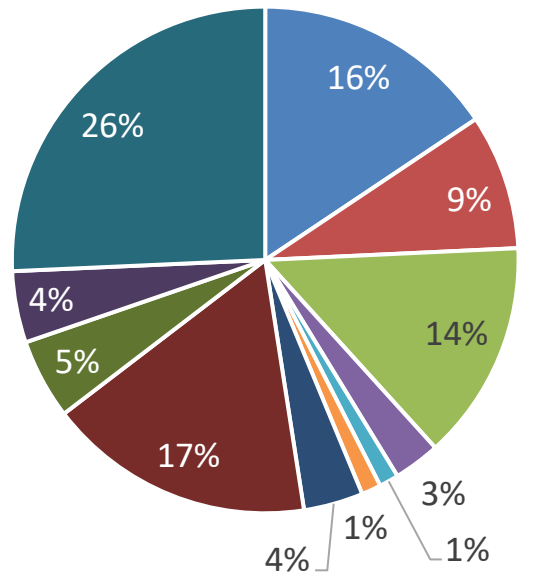
2. 来場者データ (2019年度)

年代ごとの来場者数



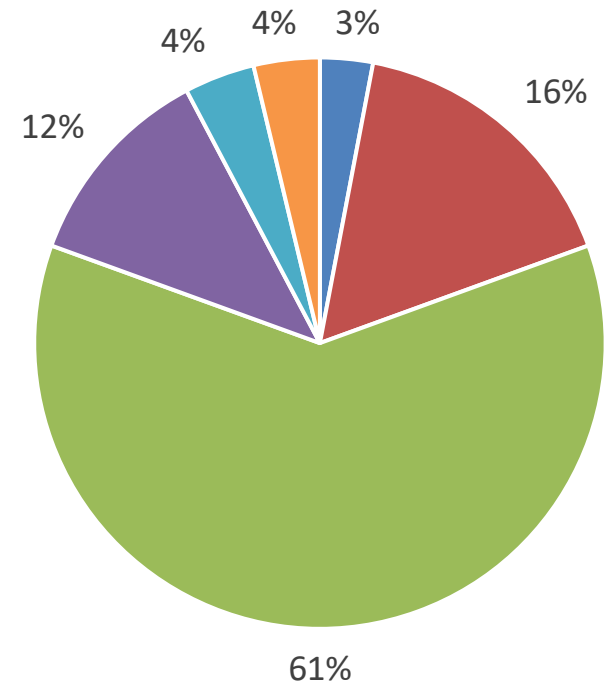
- それ以下
- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- それ以上

職種ごとの来場者数



- 小学校教員
- 中学校教員
- 高校教員
- 大学教員
- フリースクール・オルタナティブスクール教員
- 特別支援学校教員
- その他教員
- 大学生・大学院生
- 高校生以下
- 保護者
- それ以外

地域ごとの来場者数

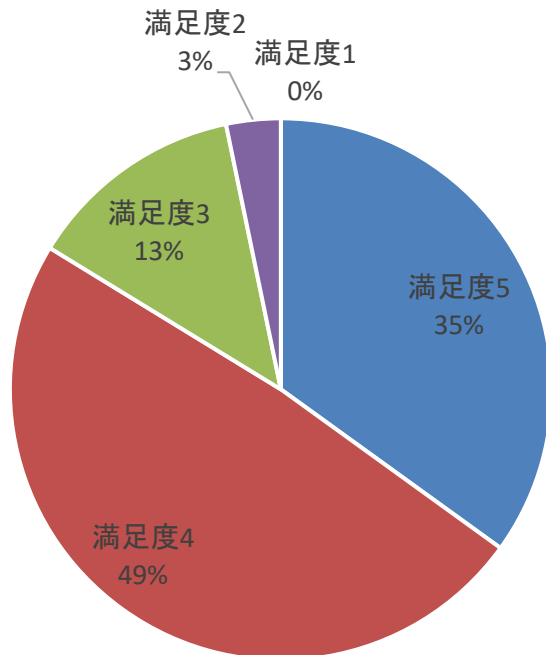


- 北海道・東北
- 中部
- 一都三県
- 近畿
- 中国・四国
- 九州・沖縄

2. 来場者データ

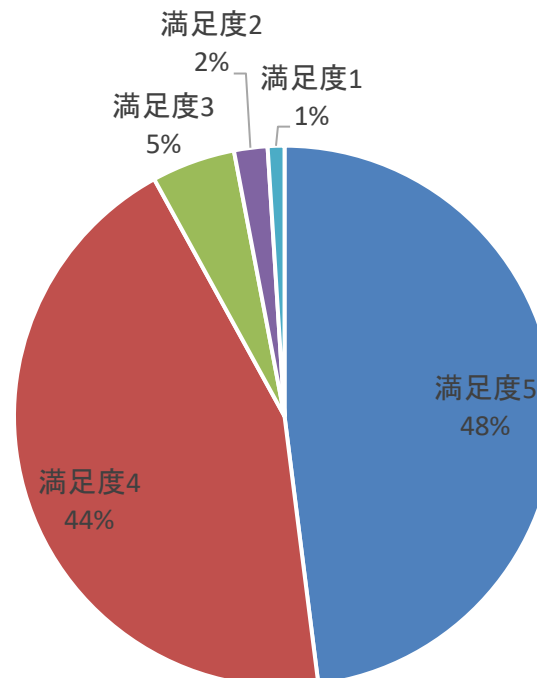
満足度

2020年度



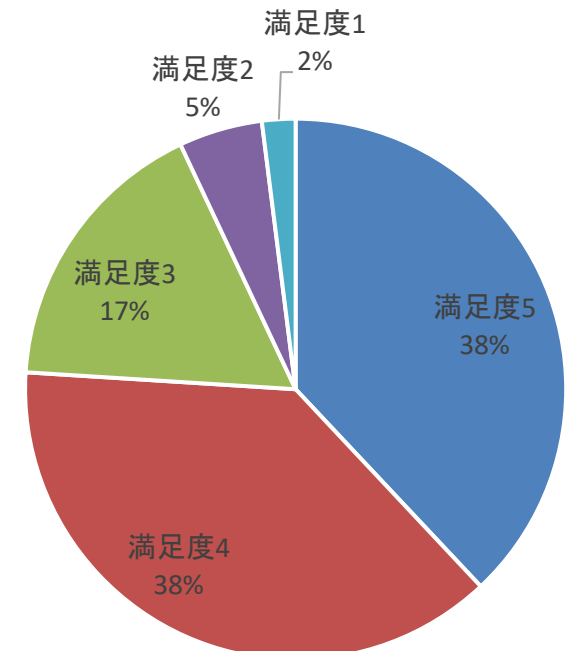
イベント評価平均: 4.15

2019年度



イベント評価平均: 4.36

2018年度



イベント評価平均: 4.09

3. プログラム

11月22日(日)10:00～17:00 ①



11月 22日 (日)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
第1回 10:00 - 11:00	教育委員会と英会話イーオンの連携事例発表～オンライン講義の導入～	Society5.0における学校の存在意義について考える-online授業体験を通じて-	探求学習のつくり方～対話や学びを深める「答えない問い」をつくるポイントとは？	「Social Distance」を乗り越えて、これからの道徳授業を考える」～環境・内容・学び方を視点に～	これからの時代の「高校卒就職システム」を考える	コロナ禍に電子フォーラムを活用して世界22カ国・地域の学校と国際協働学習	高大連携リモート映画制作ワークショップ活動報告～withコロナの今から実現！私たちの熱い夏～	EdTech 本 当に3分の 1の授業時 間数で学力 は保証され るのか	先生と共に 創る先生の 学校～学校 現場が発展 するために 自分たちが できること とは？～	シュタイ ナー学校の 子どもの観 察法～子ど もを観察す るための4 つの観点と 会議の進め 方～	先生のお悩 み解決。～ 従来の授業 をさらに光 らせるICT 電子黒板の 活用方法～	"本当の値 打ちを見 抜く目利き 力"養成講 座—賢い消 費者になる ために—
第2回 11:15 - 12:15	当日はオンラインプログラミング授業のデモも実施。これからの未来社会を創造する人材育成におけるオフ＆オンラインの学び—国際高専の取組から	ICTで社会とつながる！夢と未来を探究する授業！	対話や学びが深まるオンラインの学びの場のつくり方	「Social Distance」を乗り越えて、これからの道徳授業を考える」～環境・内容・学び方を視点に～	高校生・大学生が「やりたいこと」を見つけるためには	芸術と気象とを連携させた教科等横断型授業の体験(感覚的視点×科学的視点)	テストをやめて科学をしよう ～「科学と人間生活」で育むマインドセット～	遠隔授業 on the way ～東京女子学園中学校高等学校の挑戦～	HSC～生きづらさにしない、すべての子が輝く社会に～	フリースクールネモの実践 居場所のチカラ	コロナ時代の”生きる力”の本質とは？～学校の外で起きている真実を知ること～	これなら分かる、上手いく 小学校の理科実験

3. プログラム

11月22日(日)10:00～17:00 ②



11月22日(日)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
第3回 13:00 - 14:00	My Englishを育てる英語教育のあり方	これからのグローバル教育のあり方を探究 Withコロナ時代、海外渡航の価値を問い直す。	いまさら聞けないSDGs～世界を変える目標「SDGs」とは？	教師の働き方を考え直す	【ニューノーマルにおさまるな！答えは自分の中にある。今私たちができること】～自分を知るから始めるキャリア教育～	「Compassionate Systems Framework」紹介ワークショップ	学びの時空を生徒の手に～「教えない」物理教師のマインドセット～	EdTechが誘う自己調整学習とアクティブラーニングの世界	ドローンで学ぶSDGsワークショップ	オンラインフリースクール Fukushima コロナ禍における不登校とオンラインフリースクールの可能性	オンラインの学びの場をより有効にするファシリテーションの基本	人生100年時代を賢く生きるための人生設計講座
14:15 - 15:45	【未来の先生フォーラム2020開催記念対談】 テーマ: before・with・afterコロナの学校教育 工藤勇一氏(横浜創英中学・高等学校 校長)・出口治明氏(立命館アジア太平洋大学 学長)											
第4回 16:00 - 17:00	世界と共に学ぶ「混ざる教育」とその後	"産学連携でカリキュラムを共同開発し、デジタル人材を育成時代を先取りする教育" 最前線"事例紹介"	地方で探究の場を作る～鹿児島県屋久島・秋田県五城目町でのチャレンジ～	before・with・afterコロナのICT戦略(オンラインでできないこと)	これからの時代に必要なキャリア教育	withコロナ・afterコロナ時代を生きるためのセーフティネット型キャリア教育	子どものためのリジリエンスプログラムの実装「しなやかな強さ」と「答えの出ない状況に耐える力」を育てる	12年間のPBL教育実践を通して考える、未来を生きる子どもたちに必要なスキルとその育み方～教える教育から気づかせる教育へ～	まちの一角からみえる学校。学校だからこそできることを一緒に深めていきましょう！	東京コミュニティスクール:子どもの学びを促進するための評価	学びを因数分解をしてみる(コロナ以降の教育ガラガラボーン)	SDGs by Children's Ideas!! (子どものアイデアでのSDGsの学び!!)

3. プログラム

11月23日(月・祝) 10:00～16:30 ①



11月23日(月・祝)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
第1回 10:00 - 11:00	【未来の先生フォーラム 2020特別プログラム】先生でなく生徒の頭と口が動く活動型英語授業	「国際バカロレアの数学」著者が贈る意外な数学英語たち	SDGs & クリエイティブラーニング～「持続可能な社会の創り手」の育成に向けたカリキュラムマネジメント～	ICT×Creative-GIGAスクール時代のテクノロジー活用-	インターナショナルスクールの先生が理想とするまなびとは？	新しい「話の聞き方」の2つのコツを使って、学校で、家庭で、聞く力UP！	子どもたちがしあわせになる学校～新渡戸文化学園の授業実践	学びは楽しい！「みんなで創る みんなの職員室」体験ワークショップ	三角形敷きつめによる数学アート・パズルの授業導入	「普通教育機会確保法」が日本の教育を変える、変えている～立法経過、法律解説、変化の実例をレポートします	マナビエルの学校・学習塾向け作文出張授業&「読む・聞く・書く・話す」表現の4技能を伸ばす団体向け教材の活用	"本当の値打ちを見抜く目利き力"養成講座—賢い消費者になるために—
第2回 11:15 - 12:15	ドローンで学ぶSDGsワークショップ	「公共」によって、公民科教育は変わるのか。公立高校での実践から	探究を「自分ごと」化する6つの問いかけ	★かえつ有明の探究体験★	スポーツも勉強も！非認知能力向上を目的とした、『自知』の授業を体験してみよう！	先生と生徒のウェルビーイングを育む「ポジティブ教育」	子どもたちがしあわせになる学校～新渡戸文化学園の授業実践	「トイレに行っても良いですか？」	もう不登校で悩まない！おはなしワークショップ	『民主的に生きる人をはぐむ』学び場～自己決定・対話を促す土壌づくり～	ディスレクシアと留学～海外の学校での取り組み事例紹介とwithコロナ時代の留学～	自分をプロデュースし価値で人生を輝かせる学習環境
第3回 13:00 - 14:00	【未来の先生フォーラム 2020特別プログラム】国際バカロレアの未来	令和の「教育リスク」を考える—探究とICTとブルーム・タキノミーの実践	生きるを学ぶ探究×小論文対策教材「FUTURE」体験ワークショップ	小学生がプログラミングで地域と身体を拡張する！？～MESHを活用した未来の授業づくりを考えよう～	自己肯定感から考える、先生自身のメンタルケア・プログラム(ダイジェスト版)	「教職員の学びを止めない」ための双方向型オンライン研修のデザイン	『教員を目指した本当の意味が見つかる 異業種×教員コミュニティ』	「お金のしくみ」を知る旅に出てみよう☆	地方セーフへの「請願」をボードゲーム化～地方自治における政治主体として合意形成・政策実現を楽しく模擬体験～	フリースクール未来フェスティバル	広島県立大崎海星×福島県立ふたば未来学園・「地域」と「学校」の協働から共創へ「開かれた学校」の最前線-	子どもたちに笑顔と自己肯定感をもたらす教育～時代を問わず求められるチカラ～

3. プログラム

11月23日(月・祝) 10:00～16:30 ②



11月23日(月・祝)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
第4回 14:15 - 15:15	ボードゲームで楽しみながら経営学習～茨城学習塾の事例～	数学ヒストリーツアーへの誘い～数学的活動の導入事例～	★『起業ゼミ』Gaia×ドルトン東京学園★体感ワーク	大学の大规模授業でオンラインツールを駆使しまくったら、学生の授業満足度が爆上がりした話。	コミュニケーションゲームの決定版「ほめゲー！」で生き抜く力を身に着けよう！	世界に目を向けよう～今、私たちにできること～SDGs by Children's Opinions！！(子どもの意見によるSDGsの学び！！)	教員の働き方を問い直す～教員が「地域」と共に「越境」するBeYond Labo～	学校を楽しくする働き方改革！コンサルティング体験	ワクワクゆめ教室～夢を発見するアプローチと夢を応援する方法	学びの広がりをも自分で行く・オンラインと韓国での学び	フィンランドから考える「チームとしての学校のあり方」～対話を大切にする海外の学校の事例をもとに～	より豊かな探究活動をするためのコツ教えます
第5回 15:30 - 16:30	「グローバル×探究」で世界を変える人材を育成する～予測困難な時代を生き抜く人材を育成する探究型入試の導入～	個別最適化の教育『学び合い』	「楽しく生き生きとした学校づくり」へ学校レクリエーションの挑戦	ドラマケーション～ニューノーマル時代の身体遊び～	子どもたちの幸福度を高める4つの因子とは？	地域間格差を解消する「あしたの寺子屋」作戦会議！	先生と共に創る先生の学校～学校現場が発展するために自分たちができることは？～	学ぶ力、生きる力を育む自立の三角形	プログラミング教育映画を使った授業～ビジョナリー・ラーニング	学校外の地域ネットワーク	ヨーロッパが大絶賛！！「フェルトボール算数メソッド」紹介	人生100年時代を賢く生きるための人生設計講座

4. 広報・露出～メディア～

教育新聞

THE EDUCATION NEWSPAPER

教育新聞において、いくつかのプログラムを取り上げていただきました。

○【工藤勇一氏×出口治明氏】教育の議論にエビデンスを

https://www.kyobun.co.jp/news/20201124_05/

○新設される公共 必要なのは「哲学的なことと科学的な分析」

https://www.kyobun.co.jp/news/20201125_04/

○HSC(敏感な子供)に理解を 支援団体が講演

https://www.kyobun.co.jp/news/20201124_03/

○GIGAスクールとクリエイティブ SOZO.Ed座談会

https://www.kyobun.co.jp/news/20201125_05/

4. 広報・露出～SNS～

Facebook

- 総投稿数: 220
- 総リーチ数: 142,942
- ホームの「いいね!」: 6878


未来の先生フォーラム
 作成者: 宮田 純也 9月28日

【未来の先生フォーラム2020プログラム紹介】
 本日から、当日行われるプログラムをご紹介します！
 まずは“未来の先生フォーラム2020開催記念対談”です。

“未来の先生フォーラム2020”開催を記念して、“before・with・afterコロナの学校教育”をテーマに工藤勇一氏（横浜創英中学・高等学校 校長）・出口治明氏（立命館アジア太平洋大学 学長）による対談が行われます！

【日時】
 11月22日（日）14:15～15:45

【テーマ】
 before・with・afterコロナの学校教育

【内容】
 未来の先生展2019からCOVID-19を経て社会と学校にあぶり出された本質とは？日本社会・学校がどのように変わり、どのように未来を築いていくのか、日本を代表するオピニオンリーダーの各二人が語ります！

未来の先生フォーラム2020当日は、フリースクールやオルタナティブ教育、現場での実践や日常でも役立つ学びなど、気づきやセンシビリティあふれる学びの数々がオンラインで大集合！必ず学びの見つかる機会をご提供します。

詳細はホームページをご覧ください！
 ▼未来の先生フォーラム2020ウェブサイト
<http://www.mirai-sensei.org/>
 ▼Facebookページで最新情報をお伝えしています
<https://www.facebook.com/sensei.mirai/>
 ▼昨年度の概要はこちら
<http://mirai-sensei2019.strikingly.com/>

セッションでは教科教育・ICT・オルタナティブ教育など幅広い領域をカバーしており、合計50以上のプログラムを実施する予定です。

ぜひ、ご参加ください！

- ・プログラム実施に関する詳細のスケジュールは10月中旬に公開予定です。
- ・プログラムのスケジュールが確定するまで、一部内容が変更される可能性があります。

・未来の先生フォーラム2020の参加チケットは10月初旬に販売開始です。

#未来の先生フォーラム2020 #未来の先生展 #未来の先生フォーラム #問い直し #プログラム紹介

未来の先生フォーラム2020 記念対談

before・with・after コロナの学校教育 日時: 11月22日(日) 14:15～15:45

未来の先生展2019で大好評だった登壇者が一部再集結！
 未来の先生展2019からCOVID-19を経て社会と学校にあぶり出された本質とは？
 日本社会・学校がどのように変わり、どのように未来を築いていくのか、
 日本を代表するオピニオンリーダーの各二人が語ります。
 未来の先生展2019に参加した方も、新しく参加した方も新しい学びや気づきをもたらす90分です。


工藤勇一氏
 横浜創英中学 高等学校 校長


出口治明氏
 立命館アジア太平洋大学 学長

20,032 リーチした人数 2,022 エンゲージメント数 [投稿を宣伝](#)

あなた、他125人 シェア46件

Twitter

- 総投稿数: 151
- ツイートインプレッション: 45354
- @ツイート: 5
- フォロワー: 728

ツイートアクティビティ

未来の先生フォーラム2020 @sensei_mirai
 未来の先生フォーラム2020特設ページにて、各種プログラムをご紹介します。参加チケットもこちらからお申込みください！
<https://mirai-sensei.net/>

←それぞれのTOP投稿→

インプレッション	1,960
エンゲージメント総数	39
詳細のクリック数	16
リンクのクリック数	14
プロフィールのクリック数	5
リツイート	3
いいね	1

4. 広報・露出

～未来の先生フォーラム2020特設ページ～

未来の先生フォーラム2020特設ページ

■全期間の閲覧数:108,123

■1日あたり最高閲覧数:18,837

※2020年12月18日現在

※数値はPV数



5. 参加者の声（アンケートより抜粋）

○オンラインからでも熱量が伝わりました。未来の教育に希望をいただき又学びや気づきを日々活かし行動していきます。本当にありがとうございました。

○幅広くいろいろな話が聞けて勉強になりました。今年度は、オンラインで後日アーカイブによる視聴も可能とのことですので、リアルタイムで聞くことのできなかった講座についても視聴したいと思います。また、ブレイクアウトルームも適宜活用されていて、他県の先生方とも交流が持ていろいろな意見を聞くことができたのも良かったです。

○オンラインだからこそその良さもあり、自宅から参加できるのも良かったです！ いろいろなフィールドで活躍するなさっている方のお話が聴けて、教育には多様な側面に関わることができることを改めて感じ、今後のキャリア形成につなげていきたいと思いました！

オンライン開催で気軽に参加できたことが良かったです。全国各地からの参加者と話すことができて面白かったです。

○このフォーラムのように、多くのセッションを通じて探究や指導法などを学べる機会は貴重だと思います。ただ、ずっとオンラインで聴講するのは、なかなかきついものがあります。事態が収束し、対面でのセッションが実現することを願っています。

○工藤先生と出口先生の対談が、大変興味深かった。教育の真に目指すところを考えさせていただいた。

5. 参加者の声（アンケートより抜粋）

○リアル空間がいい！と思いつつ、充実したコンテンツで二日間没頭しました。目の限界です。本や雑誌等で知っていることも多かったのですが、実際に人の説明を聞くと納得感が違います。ビジョンや想いの伝わり方が違います。ありがとうございました。

○毎年参加させていただいているのですが、遠方のためオンラインでの開催はありがたかったです。

○工藤先生のfbから今回のフォーラムを知り、参加しました。コロナ禍が地方に住む私にとってはラッキーでした。来年以降もオンラインで開催して頂けると嬉しいです。すばらしい情報をたくさんありがとうございました。すばらしいイベントに出会えたことに感謝です。

○オンラインは移動が楽なことなど気軽に参加できる点のメリットが大きかったです。

○2日間で、103講座。とても大変な準備だったと思います。お疲れさまです。これだけの内容を揃えるのも大変ですね。オンラインの良さはあって、参加しやすいです。値段もやすい。

○さまざまなセッションがあり、とても参考になりました。

今日の学びを自分の今後に生かしたいです。

○聞きたい内容が時間の関係でカットされて、残念でした。でも、オンラインだからこそ参加できたので、今年の企画はありがたかったです。子育て中だと会場に出向くことが困難ですので、オンライン参加できて良かったです。

5. 参加者の声（アンケートより抜粋）

○学会に比べると、実践的な内容が多かったので、存在意義のあるフォーラムでした。オンラインで参加しやすかった。ギリギリまで家のことをやれる。時間に余裕がある。

○今回は「オンライン」の良さがありました。コロナ禍での開催に感謝ですし、そもそも北海道から毎年は行けません。さらにオンデマンド配信による振り返りや他のセッションを知ることができます。コロナが収まった後は、「ハイブリッド型」での開催を期待します。

○参加する手順がわからず、問い合わせをすることとなった。それには親切に対応していただきありがとうございます。ただ参加のURLを直前でなく早めに教えてほしかった。

○はじまりがもたついた。

○初日10時からのプログラムが入れなくて残念でした。

○工藤校長と出口先生の対談。お二方の本質を突いたやりとりから、いくつもの収穫がありました。

○それぞれのセッションが1時間と限られた時間の中で、興味深い取り組みの中身を余すところなく紹介して下さり、とても学び甲斐がありました。

○昨年までは対面形式でなかなか参加を躊躇してしまいましたが、今回はオンラインだったので参加することができました。有難うございました。

○実行員の皆様、大変お疲れ様でした。オンラインでも十分楽しむことができました。むしろ移動の時間がない分、効率が良かった気がします。

○GIGAスクール構想、コロナ禍におけるオンライン授業、Edtech、21世紀型スキル、SDGsなどの最近話題のトピックと、それを現場の教育に落とし込んだ実践例をたくさん聞けて、とても参考になりました。